

スナ・フジタ



モンキージャングルカップ



駄菓子屋さんぐいのみ



アニマル草紋ふたもの



こぐま公園コップ



波間海鮮小皿



タコとっくり

スナ・フジタ展 うつわの中の物語

2015年12月12日(土)ー27日(日) *12/18(金)は休み

GALLERY

うつわノート

スナ・フジタ展

うつわの中の物語

二〇一五年十二月十二日(土)～二十七日(日) *十二月十八日(金)
営業時間 十一時～十八時 作家在廊日 十二月二十二日(土)

は休み

料金後納
ゆうメール

スナ・フジタとは、藤田匠平さんと山野千里さんご夫妻によるユニット名です。それぞれの作家活動もされており、共同制作した作品を発表する場合は、スナ・フジタを名乗っておられます。お二人とも京都市立芸大の工芸科を修了され、京都で活動後、現在は瀬戸内海の島で暮らしながら制作を行っています。

スナ・フジタ作品は、ご覧の通り絵柄の魅力にあります。夢見る絵本のような世界。くすっと笑える人物や動物たち。登場するモチーフに愛情をもって、物語を描いている様子が伝わってきます。回転絵のように見る面によって展開する様々なシーンは、うつわならではの楽しさでしょう。誰もが理屈なく楽しめ、不思議な世界に引き込まれていくのです。

しかし、この器を作るには緻密な作業の積み重ねが必要です。色土を塗り重ね輪郭を針で掻き出す方法、骨書きの上絵付け、黒化粧土の掻き落とし、象嵌技法など、様々な技法を組み合わせています。豊かな想像力、それを具象化する描画力、そして高度な技術力の三拍子が揃ってはじめて、この世界が生み出されるのです。

スナ・フジタのうつわの中にある物語。この夢ある器と一緒に過ごせるのは、とても素敵なことだと思います。今回、スナ・フジタ作品と共に、藤田匠平さん、山野千里さんの個人作品も一部出品いたします。クリスマスシーズンに合わせて充実した内容になりました。
どうぞスナ・フジタの夢のある世界を存分に楽しんでください。

店主

藤田匠平（ふじた しょうへい）

1968年 和歌山県生まれ

1995年 京都市立芸術大学工芸科大学院修了

1997年 Edinburgh College Of Art (イギリス) 修了

2003年 京都市高雄に工房設立

2015年 現在、瀬戸内海の島（愛媛県）にて製作

山野千里（やまの ちさと）

1977年 大阪市生まれ

2005年 京都市立芸術大学工芸科大学院修了

2015年 現在、瀬戸内海の島（愛媛県）にて製作

ギャラリー うつわノート

埼玉県川越市小仙波町1-7-6

TEL 049-298-8715

MAIL utsuwanote@gmail.com

電車：川越駅(東武東上線・JR)より徒歩25分

本川越駅(西武新宿線)より徒歩20分

バス：駅東口3番乗場 [小江戸名所めぐり]～[喜多院前]

駅西口2番乗場 [小江戸巡回バス]～[喜多院]

車：ギャラリー専用の新駐車場は北側(5~8番)

